

平成28年度東北中学校体育大会
第38回東北中学校スケート・アイスホッケー大会要項
アイスホッケー競技

1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学生を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主催 東北中学校体育連盟 東北ブロック各県アイスホッケー連盟
 宮城県教育委員会

3 後援 東北地区中学校長会 宮城県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
 秋田県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会 (公財)宮城県体育協会
 大和町 大和町教育委員会 共同通信社仙台支社



4 主管 宮城県中学校体育連盟 宮城県アイスホッケー連盟 富谷黒川地区中学校体育連盟

5 会期 平成28年12月23日(金)～12月24日(土)
 【競技日程】 12月23日(金) 監督会議 9:00 ベルサンピアみやぎ泉
 開会式 10:00 //
 競技(1回戦～決勝) 11:00 //
 12月24日(土) 競技(決勝) 9:00 //
 閉会式 競技終了後 //

6 会場 ベルサンピアみやぎ泉
 〒981-3623 黒川郡大和町小野字前沢31-1 TEL022-346-2121

7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、各県中学校体育連盟に加盟する中学校生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
 (2) チーム編成は学校単位とするが、団体種目において単独チーム編成困難校については、「救済措置」の趣旨から別紙「合同チーム参加細則」に基づき複数校合同チームの参加特例を認める。詳細は別紙「アイスホッケー競技別掲」による。
 (3) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
 (4) 参加資格の特例(各種学校等)
 ① 学校教育法第134条の各種学校(1校校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 ② 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
 ア 東北大会の参加を認める条件
 (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 (ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 引率者及び監督 (1) 引率責任者及び監督は出場校の校長・教員(非常勤は除く)とする。
 (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。
 ※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
 ※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。
 (3) コーチ確認書(校長承諾書)の提出については、専門部の申し合わせ事項による。

9 参加数 (1) 各県2チーム以内。(ただし、選抜チームは各県1チーム)
 (2) チームの監督・コーチ・トレーナー・マネージャーとしてベンチに入ることでできる人数は3名以内とし、選手登録はGKを含む11名以上25名以内とする。試合前にオールメンバー表を提出する際に、ベンチ入りメンバーGK2名以内、プレーヤー20名以内とする。

- 10 競技規則 (1) I I H F 競技規則及び J I H F 競技規則による。その他大会要項による。
 (2) 選手は必ず、ヘルメット、フェイスマスク(Jフック装着済みのもの)、ネックガード(I I H F 公認のもの)、マウスピース(透明、白、肌色以外のもの)を着用すること。
 (3) ベンチ入りする生徒は危険防止のため、全員ヘルメット、フェイスマスクを着用すること。ゲームの続行が不可能になった場合は、その時点で相手チームの不戦勝とする。
- 11 競技方法 (1) 競技は、参加チームのトーナメント戦により順位を決定する。
 (2) 各ピリオドは正味15分とし、インターバルは10分とする。決勝戦のみ各ピリオド正味20分とする
 (3) 第3ピリオド終了時、同スコアの場合は、5分間のサドンビクトリー方式(4on4)による延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに3名によるゲームウィニングショットにより、勝敗を決する。それでも決しない場合は、引き続き両チームに1名ずつのサドンビクトリー方式によるゲームウィニングショットによって勝敗を決する。
- 12 組合せ 主催団体の責任抽選とし、本大会主管団体が行う。アイスホッケー競技はフリー抽選とする。ただし、2チーム出場している県については、2チームを別のブロックに入れる。また、前年度優勝、準優勝のチームもしくは当該県の代表チームを第2シードまでとし、残りをフリー抽選とする。
- 13 表彰 優勝チームには優勝カップを授与する。1位から3位チームまで賞状を授与する。
- 14 参加料 参加料は、選手1名につき2,000円とする。
 参加料の納入については、12月19日(月)までに、宿泊・弁当の振込と同時に指定業者の口座に振り込んでください。なお、振込手数料は参加校の負担をお願いします。

【振込先】	銀行名	みずほ銀行	支店名	第5集中支店
	口座種別	普通	口座番号	0170610
	口座名義	メイテツカンコウサービス(カ)		

- 15 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入の上、12月5日(月)必着で郵送とEmailで下記まで申し込むこと。郵送の封筒には「東北中学校アイスホッケー申込書在中」と記入すること。
 ※Emailの参加申込にはプログラム掲載用のユニフォーム着用の選手集合写真をデータで添付すること。
- 16 諸会議 監督会議 12月23日(金)9時00分 場所：ベルサンピアみやぎ泉本館会議室
- 17 宿泊 宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率・監督・コーチ・選手・トレーナー・マネージャー)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。
- 18 その他 (1) 本大会は全国大会の予選を兼ねる。(全国大会出場は上位5チーム)
 今年度(H28年度)は全国中学校アイスホッケー大会開催県(岩手県)に出場枠を与える。
 (2) 単独・合同チームが5チームに満たない場合は、残りの出場枠はトーナメント戦の上位チームとする。ただし、同順位の場合は閉会式終了後に代表決定戦を行い決定する。詳細は別紙「アイスホッケー競技別掲」による。
 (3) 3位決定戦は行わない。
 (4) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
 (5) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- 19 連絡先 (1) <大会全般に関する問い合わせ・参加申込先>

〒983-0006	仙台市宮城野区白鳥1-32-1	仙台市立高砂中学校内
		第38回東北中学校スケート大会実行委員会 事務局
		担当 菅原 芳樹(専門部委員長)
	TEL: 022-258-0038	FAX: 022-258-9649
	Email: takajh@sendai-c.ed.jp	

アイスホッケー競技別掲

1 参加資格の条件

- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、各県中学校体育連盟に加盟する中学校生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
- (2) 学校単独チーム（合同チーム含む）を原則優先とし、各県2チーム以内とする。当該県に学校単独チームが（合同チーム含む）がない場合は、各県単位の選抜チームを編成し、1チーム出場することができる。
- (3) 選抜チームで上記出場資格を満たして参加する生徒は、当該中学校長の許可を得た職印を必要とする。なお、監督については、参加生徒の所属するいずれかの校長または教員でなければならない。また、当該中学校長の委嘱を受けた校長または教員でもよい。
 - (a) 特例措置
 - ア) 代理監督を依頼する当該校長は、別紙報告書（様式1・様式2）に従って代理監督当該校長へ依頼し承諾を得て、実行委員会会長・当該県中体連会長（写し）に「引率・監督者の特例報告書」を提出する。
- (4) 合同チームについて～下記の条件を満たした場合については、合同チームでの参加を認める。
 - (a) 基準
 - ア) 合同チームとして、それぞれの学校計画に基づいて活動している。
 - イ) 合同チームの各校は、各県中体連に加盟している。
 - ウ) 合同チームとしての参加が各県中体連に承認され、東北大会出場権を得たチームであること。
 - エ) 合同チーム編成については、部員数が11名を下回った部とする。

2 引率・監督

- (1) 引率責任者及び監督は、出場校の校長・教員（非常勤は除く）とする。合同チームの場合も、引率責任者及び監督は、出場校の校長・教員（非常勤は除く）とし、両校の監督が引率することを原則とする。
- (2) コーチ・トレーナー・マネージャーについては各校1名以内とし、校長が認めた者とする。
 - コーチのベンチ入りについて
 - 外部コーチ………学校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導にあたっている者（中学校教員・校長は含まない）
 - 校外コーチ………クラブ、道場などの指導にあたっている者。

3 参加申し込み

- (1) 合同チームの手続き・参加申し込みについて
 - (a) 合同チーム参加報告の提出及び期限
東北中学校体育連盟会長及び参加種目実行委員会宛に関係書類（様式1 合同チーム東北大会参加報告）を当該中体連会長名で申請する。
 - (b) 参加申し込みは、当該校の校長が承認の上、代表校が行う。
代表校は、各校からの合同・選抜チーム参加承諾書をとりまとめ（自校も含む）、アイスホッケー競技申込書を作成し、参加承諾書と合わせて大会事務局に送付する。
※学校（単独）・合同・選抜の該当するものに○をつけること。

4 全国大会出場、その他

- (1) 本大会は全国大会の予選を兼ねる。
- (2) 本大会に出場したチームの中から全国大会に出場できる。
- (3) 単独・合同チームが5チームに満たない場合は、残りの出場枠はトーナメント戦の上位チームとする。ただし、同順位の場合は決定戦を行い決定する。
※1回戦で敗退したチームと1回戦シードのチームが予選で敗退した場合は、同順位と見なす。
- (4) 本大会は3位決定戦は行わない。